

地域おこし協力隊等ネットワーク（仮称）の 活動内容、機能、形態等について（素案）

令和3年9月27日

地域おこし協力隊等ネットワーク化検討会議

ネットワークの目的

【地域おこし協力隊等現役隊員とOB・OGとの**繋がり創出**と
現役隊員へのOB・OGによる**活動支援・連携体制**の構築】

- 1 協力隊等OB・OGと現役隊員等、現役隊員等相互の**交流促進**
- 2 協力隊等OB・OGによる現役隊員等の**活動支援**
- 3 協力隊等OB・OG・現役隊員・地域づくり団体等の連携・協働による**相乗効果発現のアレンジ**

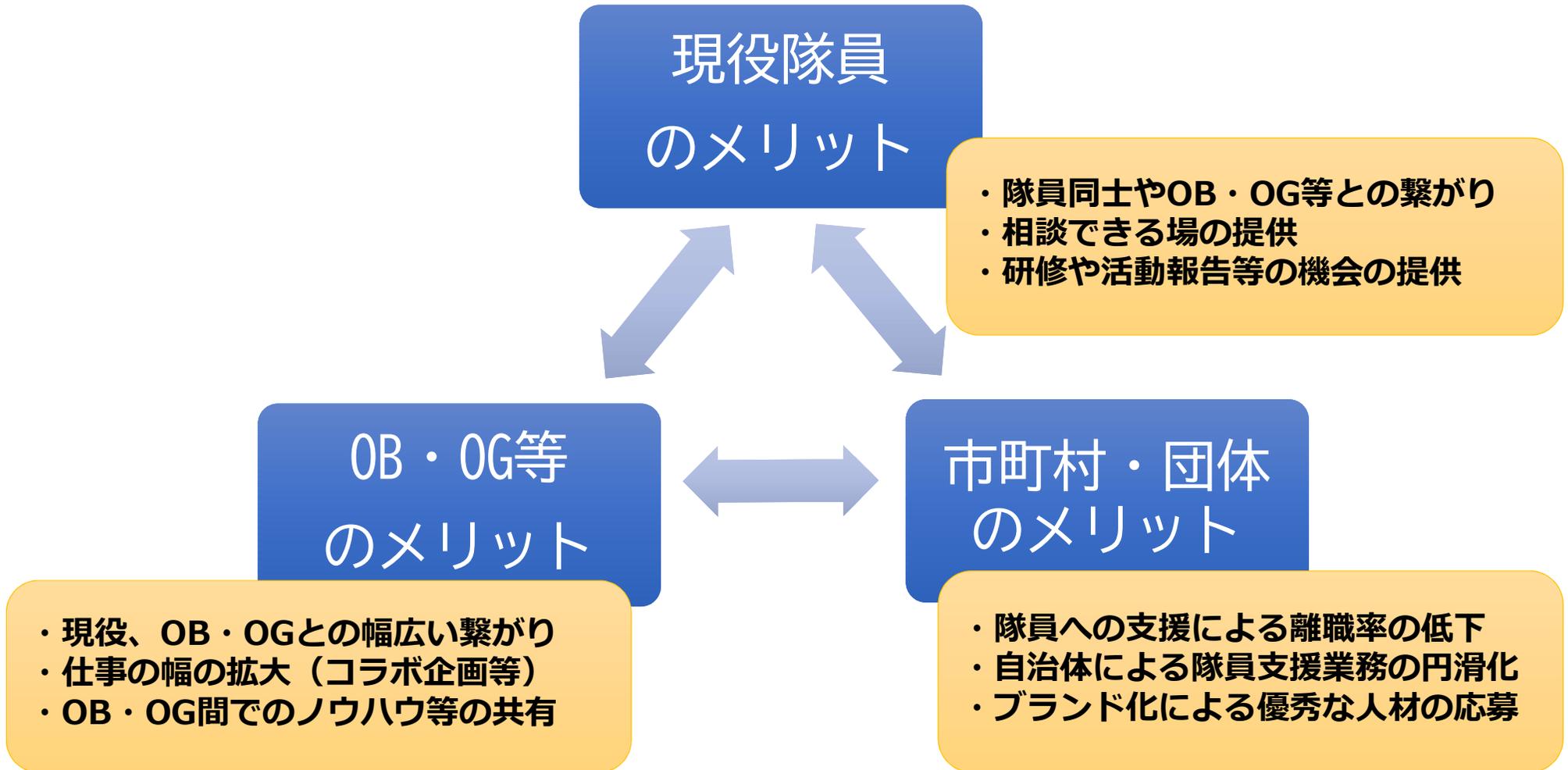


協力隊等の個々の活動の充実、任期終了後の定着促進

ネットワークの機能

- ① 現役隊員とOB・OGの広域的な**つながりを創出**
- ② 現役隊員同士及びOB・OG等に**相談できる場づくり**
- ③ 現役隊員とOB・OG等との連携を通じた**知見等の継承**
- ④ 市町村及び受入団体への**支援**

ネットワークによるメリット



ネットワークの活動内容

- (1) 地域おこし協力隊等（OB・OG含む）の活動の見える化
- (2) 交流及び情報交換の場の提供、相談窓口の設置
- (3) 研修会、交流会の実施
- (4) 市町村等の協力隊員等受入支援、職員向け研修の実施

ネットワークの活動内容

(1) 地域おこし協力隊等(OB・OG含む)の活動の見える化

⇒参加する現役隊員やOB・OG等を募集し、活動内容、連絡先、得意分野、HPやSNS等の全県的なデータベースを構築する。
公開しても良い内容は、各情報発信や詳細をダウンロードサービス等で提供し、仕事での連携や業務の受発注にも活用する。



#つながり創出

#相談の場づくり

#知見等の継承

#市町村への支援

ネットワークの活動内容

(2) 交流及び情報交換の場の提供、相談窓口の設置

⇒ネットワークのメンバー同士（現役、OB・OG問わず）が気軽に交流できる交流や情報交換の場を提供する。

※SlackやSNS等のグループ機能を想定。

⇒リアルな交流の場の告知（協力隊がいるお店の情報提供等）

⇒ホットライン的な機能（メールによる一時対応）を備える



- ・セミナー、イベント等のお知らせ
- ・企画への参加者募集
- ・活動や日常生活での相談
- ・ニーズ照会
- ・単なる雑談 等、自由に投稿できる場づくり

#つながり創出

#相談の場づくり

#知見等の継承

#市町村への支援

ネットワークの活動内容

(3) 研修会、交流会の実施

●現役隊員向け研修会の実施

⇒初任者研修、ビジネス研修、スキルアップ研修、定着及び起業に関するセミナー等をネットワーク会員の経験を活用して実施

●活動報告会の実施

⇒定期的な活動報告会の実施（地域ごと、オンラインによる開催含）

●ネットワークメンバー向けの情報交換会及び交流会の実施

※オンライン含め年数回実施（業種ごと、地域ごと、経験年数ごと）

※テーマを決めずに、定期的な雑談会の開催⇒(2)のオンライン版

●業種ごとの自主勉強会等の機会の提供

⇒業種ごとのスキルアップに繋がる自主勉強会の機会を提供。

#つながり創出

#相談の場づくり

#知見等の継承

#市町村への支援

ネットワークの活動内容

(4) 市町村・受入団体の支援（協力隊員等受入支援、職員向け研修等）

●協力隊員等の募集・受入への支援

⇒協力隊員等の募集及び受入体制へのアドバイス及び支援、募集説明会等の企画運営、協力隊担当職員からの相談業務及び支援

●市町村担当職員向け研修の実施

⇒事例研究、担当者同士の情報共有及び連携等を行うための研修会を実施

●市町村担当職員との定期的な意見交換会の実施

⇒ネットワークによる定期的なヒアリングの実施（半年に1～2回）

#つながり創出

#相談の場づくり

#知見等の継承

#市町村への支援

ネットワークの形態・体制

形態：一般社団法人とする。

体制：代表、運営を行う者数名。

（現役隊員、OB・OG等を想定）

※ネットワークの対象者は、参加を希望する現役隊員、OB・OG等を基本とする。